

【ビルマ国内・国際関係】

- ・ ビルマ内務省は6月28日、国民民主連盟（NLD）のアウンシュエ議長とアウンサンスーチー書記長に手紙を送り、「解党処分となったNLDが活動を続けているのは違法。活動を続けたいなら社会団体を創設する申請を行うべき」などと述べた。さらに、30日付の国営紙にも同趣旨の論説が掲載された。NLD側は29日に返信。「NLDは合法の団体だ」とし、内務大臣との会合を求めた。（29・30日国営紙、29日APほか）
- ・ 29日、「アウンサンスーチー氏が地方遊説に出れば、前例が示す通り、混乱と暴動が起きる恐れがある」とする論説が全国営紙に掲載された（29日国営紙、APほか）。氏が前回、地方を訪れた03年5月には、氏の車列が親軍政の集団に襲撃され支持者ら数十人が死亡した。スーチー氏は4日からパガンを訪れる予定だが、NLDによればこれは訪問中の次男を伴う私的な旅行とのこと（30日イラワディ）。
- ・ 日本の菊田外務大臣政務官が27～29日にビルマを訪問し、外相やアウンサンスーチー氏と会談した（29日外務省）。ラッド豪外相が30日にビルマに到着。政府やスーチー氏らとの会談を予定（1日エイジ）。

【政府開発援助（ODA）】

- ・ 28日、ワナムウンルウィン外相らとの会談で、菊田政務官が「経済協力では、今後、民主化及び人権状況の改善を見守りつつ、民衆に直接裨益する基礎生活分野の案件を中心にケース・バイ・ケースで検討の上実施する」と述べたとのこと。（29日外務省発表訪問概要）

【注目アイテム】

- ・ BBC リース・レクチャー2011「アウンサンスーチー 自由を語る」、日本での放送予定は以下：
http://www.bbcworldnews-japan.com/m_programs/view/01169
- ・ NGO「Altsean ビルマ」が少数民族地域（カチン・シャン・カレン・モン・チン州）で2月以降に発生した戦闘や難民流出などに関する情報をまとめた（29日）。<http://www.altsean.org/Reports/Ethnic2011.php>
- ・ 「2011年失敗国家指数」（29日発表）でビルマは177か国中18位（去年は13位）。
<http://www.fundforpeace.org/global/?q=fsi>
- ・ ビルマ政府を支える政商42人のリスト（2011年6月、米国ビルマ・キャンペーンまとめ）。
*同キャンペーンは27日、これら42人を金融制裁対象に加えるよう米政府に要請した。
<http://uscampaignforburma.org/wp-content/uploads/2011/06/The-Regimes-Cronies-List-June-27-2011-Final.pdf>
- ・ 米務省が人身売買問題についての年次報告書を発表（27日）。ビルマ部分は以下のページから。
<http://www.state.gov/g/tip/rls/tiprpt/2011/164231.htm>

【イベント・番組情報】（ [] 内は主催者。共催等は省略）

- ・ [Dream for Children] 講演「タイ・ビルマ国境で暮らす難民を訪ねて」（伏見ライフプラザ、2日19時～）
- ・ [メラウーキャンプ教育支援の会、ビルマ民主化支援会] ドキュメンタリー『ピュア 希望の鐘』上映・講演会（キャンパスプラザ京都第二講義室、3日16時10分～18時、開場16時）
- ・ [ビルマ民主化ネットワーク日本] 軍政議員の日本への招聘への抗議（ビルマ大使館前、4日15～16時）
- ・ [世界連邦運動を推進する会ほか] ドキュメンタリー『ピュア 希望の鐘』上映・講演会（愛知・豊橋市民文化会館第四会議室、9日14時～17時、開場13時半）
- ・ フジテレビ「ザ・ノンフィクション～となりの難民たち」（10日14時～14時55分）*日本に来たカレン人難民夫婦を取り上げる。http://www.fujitv.co.jp/fujitv/news/pub_2011/110620-thenonfx.html

もっと詳しい情報・お問い合わせは
ビルマ情報ネットワーク <http://www.burmainfo.org>